

平成28年度9月補正予算(一般会計補正予算(第3号)関連) 債務負担行為に係る施工箇所等

追加

| 番号 | 事項 | 期間 | 限度額 | 費用支出年度区分 | | 事業費計 ①+② | 施工箇所 | 理由 |
|-----|-----------------------|--------|---------|------------|------------------|-------------|-------------------|--|
| | | | | H28年度 ① | H29年度 以降 ② | | | |
| 175 | 補助道路整備事業 (湖北長浜線) | 平成29年度 | 2,000 | 4,000 | 2,000 | 6,000 | 長浜市南浜町 | 関係機関との協議が早期に整い事業を進めることが可能となったが、河川区域内における作業が非出水期の10月～6月に限定されること、工期が8か月程度かかることから、債務負担行為により測量調査設計を実施したい。 |
| 176 | 補助道路整備事業 (近江八幡大津線) | 平成29年度 | 50,000 | 26,000 | 50,000 | 76,000 | 近江八幡市牧町 守山市今浜町 | 関係機関との協議が早期に整い事業を進めることが可能となったが、河川区域内における作業が非出水期の10月～6月に限定されること、工期が8か月程度かかることから、債務負担行為により測量調査設計及び工事を実施したい。 |
| 177 | 補助道路修繕事業 (真田山安食西線) | 平成29年度 | 50,000 | 100,000 | 50,000 | 150,000 | 彦根市賀田山町 | 鉄道を跨ぐ橋梁の修繕については、軌道の近接作業となるため鉄道会社と調整する必要がある。 JR西日本と近接協議を行っていたところ、早期に協議が整ったことから、債務負担行為により前倒して工事を実施し早期に安全を図りたい。 |
| 178 | 補助広域河川改修事業 (真野川) | 平成29年度 | 20,000 | 40,000 | 20,000 | 60,000 | 大津市今堅田三丁目 | 真野川を横過する真野高島大津線真野川大橋の架け替え工事に伴う橋梁詳細設計を実施する。 迂回路等の地元協議が難航していたが、目的がたつたことから、詳細設計を実施するものである。 迂回路など大規模な仮設設計を伴う設計業務であり、一体的に設計を行う必要があることから、工期を勘案すると単年度で実施することは困難であり、債務負担行為により適正工期を確保し工事を実施したい。 |
| 179 | 補助河川総合流域防災事業 (西の湖) | 平成29年度 | 70,000 | 60,000 | 70,000 | 130,000 | 近江八幡市安土町 下豊浦 | 汚濁の進んだ西の湖湖湾奥部の水質を浄化するため、湖底に堆積した底泥を浚渫するものである。 既工事の完了が前倒しとなり、事業効果の発現を図るため早期に着手する必要がある。しかしながら、工期を勘案すると単年度で実施することは困難であり、また事業を次期出水期までに完成させるため、債務負担行為により適正工期を確保し工事を実施したい。 |
| | 計 | | 192,000 | 230,000 | 192,000 | 422,000 | | |

平成28年度9月補正予算(一般会計補正予算(第3号)関連) 債務負担行為に係る施工箇所等

変更

(単位:千円)

| 番号 | 事項 | 区分 | 期間 | 限度額 | 費用支出年度区分 | | 事業費計 ①+② | 施工箇所 | 理由 |
|-----|-----------------------|-----|----------------------|---------|------------|---------------|-------------|---|----|
| | | | | | H28年度 ① | H29年度 以降 ② | | | |
| 50 | 補助道路修繕事業 (国道477号) | 補正前 | 平成29年度から 平成30年度まで | 220,000 | 30,000 | 220,000 | 250,000 | 鈴橋と鈴子橋の修繕工事は非出水期に河川内の施工をする必要 があるが、工期を算定すると単年度で工事が完了できないことか ら債務負担により工事を実施したい。(当初) 東近江市鈴町 甲賀市土山町大河 原 | |
| | | 補正後 | 平成29年度から 平成30年度まで | 320,000 | 80,000 | 320,000 | 400,000 | | |
| 59 | 補助広域河川改修事業 (鴨川) | 補正前 | 平成29年度 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 100,000 | 放水路による河川改修工事で放水路が分断されるため、放水路 工およびサイフォン工により用水を確保するものである。 今回、事業全体の早期完成を図るため、放水路により分断され る道路が通行できるより橋梁を施工する工事を追加するものであ る。工期を勘案すると単年度で実施することは困難であり、また事 業を次期出水期までに完成させるため、債務負担行為により適正 工期を確保し工事を実施したい。 | |
| | | 補正後 | 平成29年度 | 80,000 | 85,000 | 80,000 | 165,000 | | |
| 69 | 補助河川総合流域防災事業 (百瀬川) | 補正前 | 平成29年度 | 100,000 | 40,000 | 100,000 | 140,000 | 当工事は、放水路建設にあたり必要となる仮設排水路工であ る。今回、事業全体の早期完成を図るため、沈砂池整備工事を追加 するものである。 工期を勘案すると単年度で実施することは困難であり、また事 業を次期出水期までに完成させるため、債務負担行為により適正 工期を確保し工事を実施したい。 | |
| | | 補正後 | 平成29年度 | 130,000 | 120,000 | 130,000 | 250,000 | | |
| 148 | 補助道路整備事業 (葛籠尾崎大浦線) | 補正前 | 平成29年度 | 80,000 | 10,000 | 80,000 | 90,000 | 冬期の道路閉鎖時に工事を実施することによって観光客への影 響の低減し工期の短縮が図れることから債務負担行為により工事 を実施するものであるが、このたび、協議を続けてきた地権者の 合意が得られたことから、債務負担行為を増額し個所を増やし実 施したい。 | |
| | | 補正後 | 平成29年度 | 300,000 | 10,000 | 300,000 | 310,000 | | |
| | 計 | 補正前 | | 450,000 | 130,000 | 450,000 | 580,000 | | |
| | | 補正後 | | 830,000 | 295,000 | 830,000 | 1,125,000 | | |